

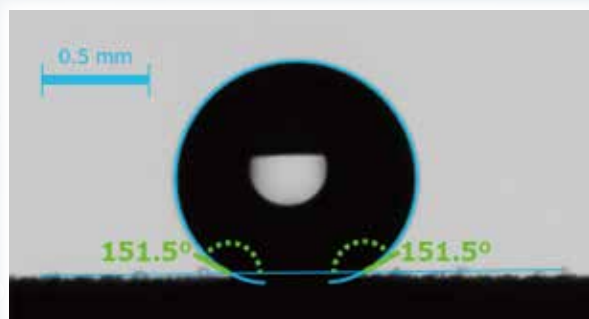
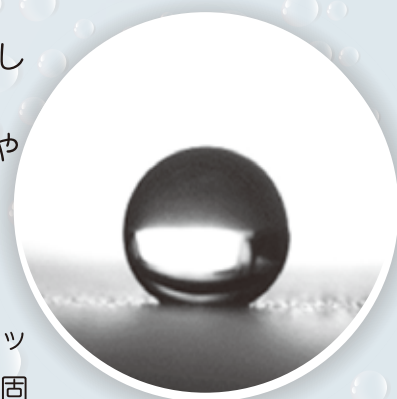
接触角測定の実験開始のご案内

当センターでは接触角測定装置を新たに導入し、試験受託を開始いたしました。

レインウェア、傘生地、プラスチック、金属、ガラス表面等の濡れ性やはっ水剤の評価等にご利用ください。

【接触角とは】

液滴が固体に付着したとき、液滴が球体状となって濡れにくいことや、ベタッと濡れ広がってしまうことがあります。これらの濡れ方は、付着した液体と固体表面の表面張力、およびその液体・固体間の界面張力の値に依存し、落とした液滴と固体表面との間で形成される角度は「接触角」と呼ばれています。接触角は濡れにくさ、汚れにくさなど、固体の表面状態の指標として、様々な研究分野、生産管理の現場などで測定が行われています。



接触角の測定ライブ画像

【測定方法】

接触角は、サンプルに液滴を滴下して測定します。サンプル表面の液滴に光を当て、反対側のカメラから液滴の画像を捉え、ソフトウェアにて解析し接触角を算出します。接触角の算出方法はいくつかの種類がありますが、サンプルに応じて使い分けております。

【測定可能な項目】

- 接触角液滴法（楕円フィッティング法、Tangent 法、Circle 法、 $\theta/2$ 法、Young Laplace 法に対応）
- 動的前進 / 後退角（拡張収縮法）
- 表面自由エネルギー（OWRK 法）



お問い合わせ先

京都検査所 TEL 075-802-7272 e-mail kyoto-info@kaken.or.jp

〒604-8431 京都府京都市中京区西ノ京原町67-1

「接触角測定について」とお気軽にお問い合わせください。

